

食肉等の生食による畜種別食中毒発生状況（平成 16 年～25 年）

○畜種別食中毒患者数について

	病因物質	牛	豚	鶏	馬	鹿	猪	鴨	合鴨	駝鳥
細菌	カンピロバクター・ジェ ジュニ／コリ	851	25	2,543	0	0	0	15	0	5
	腸管出血性大腸菌（VT 産生）	308 ※1	0	0	0	1	0	0	0	0
	サルモネラ属菌	51	32	190	0	0	0	0	4	0
	その他の病原大腸菌 （O125、O145）	5	15	0	0	0	0	0	0	0
	その他の細菌（カンピロ バクター・フィタス等）	6	0	15	0	0	0	0	0	0
	小計（延べ数）	1,221	72	2,748	0	1	0	15	4	5
ウイ ルス	ノロウイルス	61	0	27	0	0	0	0	0	0
	E 型肝炎ウイルス	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	小計（延べ数）	61	0	27	0	0	1	0	0	0
寄 生 虫	サルコシスティス	0	0	0	20	0	0	0	0	0
	小計（延べ数）	0	0	0	20	0	0	0	0	0
不明	不明	0	0	7	22	5	0	0	0	0
	小計（延べ数）	0	0	7	22	5	0	0	0	0
	合計（延べ数）	1,282	72	2,782	42	6	1	15	4	5
	合計（実数）	1,282	40	2,782	42	6	1	15	4	5

平成 16 年～平成 25 年厚生労働省食中毒統計から作成（食肉等の生食料理が原因食品に報告されたもの）

※1 平成 23 年に 5 名の死者の報告あり

※2 食中毒統計では報告されていないが、肉類の生食と関連づけられた E 型肝炎ウイルスにより劇症肝炎となり死亡した事例が、豚（平成 16 年）及び猪（平成 15 年）でそれぞれ 1 名報告されている（参照 1,2）。また、平成 11 年 4 月～平成 20 年第 26 週までの感染症報告によると、E 型肝炎の報告のうち経口感染で豚の記載があったものは 52 件、猪は 31 件、鹿は 24 件報告されている（参照 3）。

【参照：文献一覧】

1. E 型肝炎ウイルスの集団感染事例－北海道、IASR Vol.26 No.10 (No.308) October 2005 266-267
2. Matsuda H, Okada K, Takahashi K, Mishiro S. Severe Hepatitis E Virus Infection after Ingestion of Uncooked Liver from a Wild Boar. Infect Dis; 188(6): 944 (2003)
3. IDWR 2008 年第 36 週（厚生労働省国立感染症研究所）：通巻第 10 巻第 36 号